

# コープきんき残留放射性物質検査

コープきんきでは、生協独自の産直・産地指定の農産物を中心に、残留放射性物質のモニタリング検査を実施しています。この検査では、商品を任意で選定して検査を実施しています。抽出条件や検体自体のバラつきなど、検査する上での限界はありますが、継続的な検査を実施することにより、取扱い商品のリスクを低減することができます。なお、きんき独自のモニタリング検査のほか、お取引様による自主検査、行政による検査についても集約をし、判断をしています。

コープきんきでは、国の責任として放射性物質による汚染から食品の安全を確保することを求めるとともに、独自のモニタリング検査で補完をすることで、取扱い商品におけるリスク管理をしています。

## ■ 政府による放射性セシウム基準値（平成 24 年 4 月 1 日から施行）

放射性セシウムの新基準値（単位：ベクレル/kg）

食品群	一般食品	乳児用食品	牛乳	飲料水
基準値	100	50	50	10

※放射性ストロンチウム、プルトニウムなどを含めて基準値を設定

## ■ 検査結果

※以下の検査結果は、あくまでも傾向をみるためのものです。参考情報としてお役立てください。

### ●検査項目：放射性セシウム 134、137

- ・放射性ヨウ素 131 は半減期は 8 日で、3 年以上経過した時点でも検出されることがないため、ここでは放射性セシウムについての検査結果について報告をします。
- ・検出下限値とは、検査で計測する最小値のことをいいます。  
(一般食品：NaI シンチレーション探知器 12.5 Bq/kg、牛乳・水・茶：半導体ゲルマニウム探知器 1 Bq/kg)

### ●月度報告：3 月度（2023 年 1 月 21 日～2023 年 2 月 20 日検査分）

2023 年 1 月 21 日～2023 年 2 月 20 日において、5 品目を検査しました。放射性ヨウ素および放射性セシウムについては、検出下限値（一般食品：NaI シンチレーション探知器 12.5 Bq/kg、牛乳・水：半導体ゲルマニウム探知器 1 Bq/kg）を超えたものではありませんでした。

企画回	産地・製造場所	商品名 ※一般的な名称	放射性セシウム 134 (Bq/kg)	放射性セシウム 137 (Bq/kg)
2023022	青森県	りんご・サンふじ（果実）	検出せず (<12.5)	検出せず (<12.5)
2023022	長野県	市田柿（果実／干し柿）	検出せず (<12.5)	検出せず (<12.5)
2023034	福島県	米加工品（調理品・インスタント）	検出せず (<12.5)	検出せず (<12.5)
2023033	千葉県	米加工品（缶詰・素材加工）	検出せず (<12.5)	検出せず (<12.5)
2023035	宮城県	さんま加工品（塩干／干し魚）	検出せず (<12.5)	検出せず (<12.5)

※( )内は検出下限値